

2013年11月7日

## 月刊『技術士』「社会への発信」コーナーへの情報提供ならびに投稿依頼

### 1. 社会に向けた情報発信の強化

日本技術士会の中心的な事業の一つとして「社会に向けた情報発信の強化」が位置付けられています。技術士及び本会の知名度向上のため、対外的な活動の実施とその広報は、本会の全ての事業実施において念頭におくべき課題とされています。これを積極的に進めるには、委員会・支部・部会のみならず「会員1人一人が広報マン」であることを自覚して、まず積極的に対外的活動を展開していくことが重要であります。

### 2. 「社会への発信」コーナーの企画趣旨

(1) 「社会への発信」コーナーは、上記の情報発信強化の一環として“日本技術士会の各委員会、支部、部会、登録グループ、会員個人を問わず、技術士としての対外活動の実施状況、その内容等”を会員読者に広く紹介することを目的に企画されたもので、2013年2月号から新しくスタートしています。

(2) 「社会への発信」コーナーで紹介する内容は、単なる活動の実施報告—例えば“こんな活動をやりました、こんな見学会や勉強会をやりました”等々—ではなく、同様の活動を行おうとする他の会員の参考になるような内容とする。即ち、実施した対外的な活動について、具体的に活動の「企画立案から実行において苦労した点、或いは活動の成果、課題、注意すべき点、今後の展望」などを中心に、分かりやすい表記に心掛けてご紹介いただくこととしています。

(3) 「社会への発信」コーナーの原稿容量は、A4〔本文22字×41行の2段組の1804字で図表写真1点を入れる〕の2ページとします。

### 3. あらゆる会員に開かれたコーナー

「社会への発信」コーナーでは、会員の皆様からの常時の投稿受付を行っております。詳しくは担当広報委員（生物工学部会 東田英毅、E-mail: htohda@tt.rim.or.jp）までお気軽にお問い合わせください。自薦・他薦を問いません。

以上